

競技注意事項

1. 大会は、2023年度日本陸上競技連盟規則により行う。
2. 招集について

	招集開始時間	招集完了時間
トラック	競技開始 30分前	競技開始 15分前
跳躍種目・砲丸投	競技開始 60分前	競技開始 40分前
円盤投・ハンマー投・やり投・ジャベリックスロー	競技開始 75分前	競技開始 60分前

① 招集所は、本競技場正面玄関横に設ける。

3. スパイクは平行ピンとする。長さは9mm以下とし、走高跳・やり投は12mm以下とする。
4. トラック種目の予選で棄権が出て、一発決勝が可能な人数になった場合の対応については以下のとおりとする。
 - ・U16都道府県代表種目（150m、1000m、110mH(0.991m/9.14m)、100mH(0.762m/8.50m)）については予選をなくし、決勝のみを実施する。
 - ・U16都道府県代表種目以外については予選を実施する。
5. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

U18男子走高跳	練習 1m65・1m90	1m70	1m75	1m80	1m85	1m90	1m95	1m98	以降3cm～
U18女子走高跳	練習 1m40・1m65	1m45	1m50	1m55	1m60	1m63	1m66	1m69	以降3cm～
U16男子走高跳	練習 1m40・1m70	1m40	1m45	1m50	～(5cmずつ)		1m85	1m88	以降3cm～
U16女子走高跳	練習 1m20・1m55	1m20	1m25	1m30	～(5cmずつ)		1m60	1m63	以降3cm～
U18男子棒高跳	練習 3m40・4m40	3m40	3m60	3m80	4m00	4m20	4m40	4m50	以降10cm～
U18女子棒高跳	練習 2m00・2m80	2m00	2m20	2m40	2m60	2m70	2m80	2m90	以降10cm～
U16男子棒高跳	練習 2m20・3m00	2m20	2m40	2m60	2m80	3m00	3m10	3m20	以降10cm～
U16女子棒高跳	練習 1m60・2m40	1m60	1m70	1m80	1m90	2m00	2m10	2m20	以降10cm～

*気象状況等により変更することもある。

6. 三段跳の踏切板は砂場から次のように設置する。
U18男子：11m U18女子：9m U16男子：9m・11m（選手が選択する） U16女子：8m
7. 跳躍競技者・投てき競技者で滑り止めを使用する選手は各自準備すること。
8. 持参のやりについては検査に合格したものは使用を認める。検査は当該競技の招集開始時刻30分前から招集開始時刻まで第4ゲート用器具庫前で行う。
9. 投てき種目の練習は競技開始前に本競技場で行う。事前練習も含め審判員の指示に従い、事故のないよう留意すること。
10. サブトラックでの投てき用具やボール等を使用し練習は禁止とする。
 11. 投てき練習場の使用は不可とする。
 12. 下記の種目については計測ラインを設け、それ未満の記録は測定しない。
U16男子ジャベリックスロー：30m U16女子ジャベリックスロー：25m
13. 記録会種目に限り選手変更を認める。選手変更をする場合、変更する選手は申込時に名前を登録している選手（種目に申し込まず、名前だけの登録だけでも可）に限る。招集所で選手変更の用紙を受け取り、総務の確認を受けて、**実施日の9:00までに招集所に提出**すること。
14. 棄権をする選手は、必ず棄権届けを提出すること。
15. 競技会中に発生した負傷及び疾病については、主催者において応急処置は行うが、以後の責任は負わない。
[個人情報の取り扱いについて]
16. 福岡陸協で定める個人情報に関する規定を了承し、出場するものとする。また、撮影に関する規定に従って、競技を運営する。
17. その他
 - ・競技場内各室は競技役員、本部役員以外の立ち入りは禁止とする。
 - ・フィールド競技を行っている際は、その付近での連呼応援等、競技の進行に支障の出る応援は禁止する。
 - ・選手の競技場所への入退場は、第1ゲート・第4ゲートからとする。トラック競技ではゴール後、速やかに第1ゲートシャッター外側へ退場をするようにし、ゴールエリアで休息等をしないこと。
 - ・ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CDプレーヤー、トランシーバーや携帯電話もしくはそれらに類似した機器を競技区域